

高津川 だより

the takatsu river letter

熊本地震災害 DMAT・救護班活動レポート

New 益田赤十字病院 入院編

活動報告：季節ごとの行事・イベント／脳神経外科外来開始
防火防災訓練／グラントワユースコール／高校生看護体験／清掃ボランティア

外来担当一覧

高津川だより 益田赤十字病院広報誌 2016年 夏秋号 2016年10月発行 〒698-8501 島根県益田市乙吉町1-103-1 tel.0856-22-1480 (代表) fax.0856-22-3991 ※病床数 284床

益田赤十字病院 外来担当一覧

平成28年10月1日現在

科別	診療	月	火	水	木	金	備考
内科	初診	山口祐貴 (初診・総合診療)	岡本栄祐 (初診・総合診療)	岡本栄祐 (初診・総合診療)	岡本栄祐 (初診・総合診療)	又賀達太郎 (初診・総合診療)	予約の表示は、予約患者さまのみ
	午前	馬庭泰久 (血液・免疫)	高橋/馬庭 (血液・免疫 隔週)	馬庭泰久 (血液・免疫)	鈴木/馬庭 (血液・免疫 隔週)	馬庭泰久 (血液・免疫)	
	午前	又賀達太郎 (内分科・代診)	—	又賀達太郎 (内分科・代診)	小池抄代 (内分科・代診)	又賀達太郎 (内分科・代診)	
	午前	吉田晃一朗 (消化器)	天野和寿 (消化器)	山口祐貴 (消化器)	天野和寿 (消化器)	吉田晃一朗 (消化器)	
	午前	山崎聖児 (予防 呼吸器)	—	山崎聖児 (予防 呼吸器)	—	山崎聖児 (予防 呼吸器)	
循環器科	午前	美濃地忠彦	内田利彦	—	美濃地忠彦	—	心カテ日：月～金曜日
	午前	—	黒田祐章	手術日のため休診	黒田祐章	内田利彦	ペースメーカー外来：第1木曜日(予約)
	午後	—	—	—	ペースメーカー外来 (予約)	—	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
神経内科	初診	木谷光博	—	米海 壮志	松井龍吉	並河瑠子	もの忘れ外来：水曜日 14時～(予約)
	再診	—	休診	木谷光博 (予約)	—	—	—
	紹介	木谷光博 (予約)	—	もの忘れ外来 (予約)	—	—	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
小児科	午前	中島香苗	三浦 勤	中島香苗	三浦 勤	三浦 勤	※完全予約制(但し、1ヶ月健診、3ヶ月未満の乳児を除く)
	午前	阿部恭大	中島香苗	阿部恭大	阿部恭大	中島香苗	午前、午後ともに初診は紹介患者さまのみ
	午後	—	—	乳児健診 (予約)	乳児健診 (予約)	予防接種	神経発達外来：島根大学応援医師 第2水曜日(予約)
	午後	—	—	神経発達外来 (予約)	循環器外来 (予約)	—	循環器外来：第4木曜日午後(予約)
外科	初診	塩田拱成	豊田輔彦	—	三浦義夫	服部晋司	手術日：月・水・金曜日
	再診	三浦義夫	水谷和典	—	塩田拱成	豊田輔彦	緩和ケア外来：月曜日午後(予約)、乳癌外来：火曜日 13時～(予約)
	緩和ケア外来 (予約)	—	—	—	—	セカンドオピニオン外来 (予約)	田島 義隆 医師(島根大学医学部消化器・総合外科教授)
	午後	—	乳癌外来 (予約)	—	—	—	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
脳神経外科	午前	休診	休診	機能的脳神経外科 専門外来 (完全予約制)	石原 秀行 / 岡 史朗	休診	第1・3・5木曜日：石原 秀行 医師(山口大学 脳神経外科講師) 第2・4 木曜日：岡 史朗 医師 (山口大学 脳神経外科助教)
	午後	—	—	井本 浩哉	—	—	機能的脳神経外科専門外来：第3水曜日(完全予約制) 井本 浩哉 医師(山口大学 脳神経外科助教)
整形外科	初診	大塚哲也	—	米井 徹	—	土海敏幸 (AMのみ)	初診は紹介患者さまのみ 金曜日初診受付：10時まで
	午前	河野龍之助	手術日のため休診	大塚哲也	手術日のため休診	—	手術日：火・木・金(午後)曜日 検査日：月・水・金曜日
	午前	土海敏幸	—	土海敏幸	—	米井 徹	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
皮膚科	午前	休診	—	大学医師	休診	大学医師	初診は紹介患者さまのみ
	午前	—	林 忍	—	—	—	—
泌尿器科	初診	青木明彦	原 貴彦	青木明彦	—	矢野誠司	手術日：火曜日午後・木曜日終日 CAPD外来：月曜日 午後
	再診	矢野誠司	青木明彦	原 貴彦	—	青木明彦	休診日の対応：救急車受入・救急紹介のみ
産婦人科	1診	森山昌之	大学医師	大学医師	森山昌之	片桐 浩	※完全予約制 予約電話受付：平日の14時～16時
	2診	片桐 浩	片桐 浩	森山昌之	片桐 浩	森山昌之	—
	午後	—	—	手術 マタニティクラス (予約)	健診 (予約)	手術	予約午後診：14時～15時(月・木)
耳鼻いんこう科	午前	休診	休診	休診	大学医師	休診	紹介患者さまのみ(受付：8時～11時)
眼科	午前	藤原裕文 (予約患者さまのみ)	藤原裕文	—	藤原裕文	藤原裕文 (予約患者さまのみ)	月・金曜日は予約患者さまのみ(紹介可、9時までに来院)
	午後	手術	藤原裕文 (14時まで)	—	藤原裕文 (14時まで)	手術	火・木曜日の受付：11時まで
放射線科	午前	棟本英光	応援医師	放射線治療外来 (予約)	休診	応援医師	院外検査：月～金曜日(予約) アンギオ日：火・金曜日(午後) 放射線治療外来：島根大学応援医師(専門医) 予約 第1・3週午前
	午前	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	手術日のため休診	—
歯科口腔外科	初診	恒松晃司	恒松晃司	手術日のため 救急紹介のみ	恒松晃司	恒松晃司	初診は紹介患者さまのみ 手術日：水曜日
	再診	恒松晃司 市山友子	恒松晃司 市山友子	腫瘍外来 (予約)	恒松晃司 市山友子	市山友子	腫瘍外来：水曜日(初診・再診ともに予約制) 第2・3・4水曜日：櫻井清治(島根大学医学部歯科口腔外科 教授) 第1水曜日：菅野貴浩(島根大学医学部歯科口腔外科 講師)



被害状況(日赤本社資料より)

死者 / 69人
 行方不明 / 1人、重軽傷者 / 1,736人
 建物損壊 / 141,970棟
 (熊本県災害対策本部調べ6月14日時点)
 避難者 / 約 180,000人 (ピーク時)

地震発生から災害対策本部立上げ、DMAT・救護班派遣までの経過

4月14日21時26分頃、熊本県でマグニチュード(M)6.5の地震が発生、この地震により熊本県益城町では震度7を記録した。DMATメンバーは14日22時ごろ病院に参集し、出動に備え資材の準備を行ないましたが、その日は自宅に待機。最初の地震より28時間後の4月16日1時25分頃には、さらに規模の大きなM7.3の大地震が発生し、益城町と西原村で震度7を記録、多くの建物損壊が発生した。益田赤十字病院では災害対策本部を立上げ、情報収集を開始し、DMAT、救護班の派遣・後方支援を行う体制を取った。そして4月16日にDMATと救護班第1班、5月2日に救護班第2班を派遣しました。



救護資材の積み込み

16日6時25分、益田日赤救護班に出動要請があり、同日12時40分被災地へ向けて出発した。16日20時24分に日本赤十字社熊本県支部に到着。翌日から2日間上益城郡山都町の避難所を1か所ずつまわり、合計12か所のアセスメント活動を行った。避難者数、ライフライン(電気・ガス・水・電話)の状況、飲料水・食料の状況、感染症が発生していないかどうか、



避難所のアセスメント



地元ボランティアと写真

各避難所で何を必要としているかを調査し、本部へ報告した。この情報が後々の救護班の活動に活かされた。メンバーは「避難所へ向かう道は、地震の影響で通れないところもあったが、地元のボランティアが道案内の協力をしてくれてとても助かった。自分たちだけでは迂回路や、避難所となっている集会所を探すのは困難だった。」と地元ボランティアに感謝。救護活動もお互いに「助けあう」という気持ちや行動なしには任務を遂行できないことが分かるエピソードだった。

【救護班1班の活動】++++++
 4月16日出発 ↓ 4月19日帰院

熊本地震災害



益田赤十字病DMAT・救護班活動レポート

【益田日赤DMATの活動】++++++
 4月16日出発 ↓ 4月18日帰院

16日5時05分 益田日赤DMATに出動要請あり。5時50分DMATメンバーが参集。準備を整え8時30分被災地の熊本赤十字病院へ向けて出発した。DMAT班は16日14時48分熊本赤十字病院に到着。熊本赤十字病院内に設置された本部の指示により本部要員として熊本県内の病院の被災状況(ライフライン、医療設備、患者数、支援要否等)を調査、



出発時

確認する活動を行った。支援が必要な病院をピックアップし、消防・警察・熊本県とも情報を共有し、今後展開するDMAT・救護班の活動のため、夜間も不眠で情報収集活動をつづけた。DMATメンバーは「活動中も度重なる余震があり、常に揺れている感覚に襲われ体力を消耗した。」と当時の状況を振り返った。



熊本赤十字病院内本部

【救護班2班の活動】++++++
 5月2日出発 ↓ 5月5日帰院

5月2日9時に益田赤十字病院を出発し、17時に日本赤十字社熊本県支部に到着。現地ミーティングで情報収集を行い、翌日より3日間益城町の救護所にて避難者の診療を行った。地震発生から2週間以上が経過しており、患者には風邪症状の方、

不眠の方、持病の薬の処方希望される方、精神症状を訴える方がおられた。医師は長期の避難生活、車中泊等で肉体的・精神的に疲労した患者に「寄り添った医療」を提供する大切さを感じた。



診察を行うテント (dERU)



診察の様子

地震発生直後から赤十字の一員として救護活動にあたったメンバーの声、経験を伝え、訓練を行い、今後いつ発生するかわからない災害に備えていきたいと思えます。

NEW

入院編

益田赤十字病院

新しく生まれ変わった益田赤十字病院を紹介します。



NEW

ヘリポート

屋上



新設した屋上ヘリポートでは、ドクターヘリ、防災ヘリ、海上保安庁ヘリ、県警ヘリが離着陸できます。ヘリコプターの利用により、高度な治療を必要とする患者さんを

県立中央病院、島根大学医学部附属病院へ約40分、広島大学医学部附属病院へ約20分、山口大学医学部附属病院へ約30分で搬送することが可能となります。

NEW

HCU (ハイケアユニット病床)

3F

HCUは集中治療室（ICU）に準じた病室で、新病院で初めて整備しました。人工呼吸器、除細動器、呼吸循環監視装置を常設、看護師が常駐し、手術後などの重篤な患者さまに対し集中的に治療・看護を行います。



NEW

ナース ステーション

各階



ナースステーションは、患者様より気軽に声を掛けていただけるように、また、病棟の状態を見守りやすくするため、オープンカウンターで開放的な設計になっています。

NEW

手術室

3F



手術室は、バイオクリンルームを含め4室あります。手術室内の空間を有効に生かすための高機能なシーリングペンダント・無影灯、映像システムを導入し、進化する手術技術や環境に柔軟に対応できるよう整備しました。また室内は山の緑、益田川沿いの桜、石州瓦、益田の青い海をイメージした心和らぐ色彩を施しています。

NEW

病室

各階



病床は全部で284床です。病室は個室が69室あり、その他は4人室または2人室を設置しました。病室の頭側には、安らぎを感じる木目調のパネルを設けています。北側の病室からは日本海を望むことが出来ます。

NEW

ダイニング

各階



患者さまやご面会の方にゆっくりとくつろいでいただくためテーブル、椅子、自動販売機などを設置したダイニングを各階に設けました。ご面会時にご利用ください。また、院内では、原則として携帯電話のご使用はできませんが、ダイニングは携帯電話やWifi（無料）をご使用いただけるエリアとなっております。

NEW

救急外来

1F



救急外来は、救急車専用の入り口を設け、一般患者との導線を分離しました。救急専用エレベーターも設置し、救急外来と各病棟・手術室・ヘリポートを直結、診察後の入院・手術等へスムーズな搬送が可能となりました。インテリアは鎮静効果の高いブルー系の配色としています。

NEW

リハビリ室・ リハ庭園

2F



リハビリ室は器具も一新しました。2階から外の景色を眺めながら、訓練が行えます。災害時には災害対策本部として利用できるようになっています。リハビリティ庭園は階段や砂利道などが設けられ、屋外での生活場面を再現しています。災害時には炊き出しスペースになります。

活動報告

季節ごとの行事・イベント

2016年6月～8月

防火防災訓練



6月21日、新病院で初めての防火・防災訓練を行いました。想定は「益田市を震源とする震度6強の大規模な地震が発生。地震による建物被害はないが（新病院には免震装置があるため）、3階西病棟より火災が発生、消火活動を開始するも、煙が大量に発生！消火困難となり、患者さんや在院者を屋

外に誘導・避難する。」というものです。

今回は新しい病院で初めての訓練ということもあり、とまどうところも多くありましたが、職員は自分の役割を果たそうとしていました。

また、益田広域消防のはしご車による高所からの救出訓練も行いました。雨のなか益田消防のみなさま、ご指導・ご協力ありがとうございました。

5年前に東日本大震災、半年前には熊本地震が起きました。訓練を通じて、日頃の防火・防災意識を高め、地域の皆様に安心してご利用いただけるよう、これからも努めていきます。



水郷祭後の清掃ボランティア



8月6日（土）に益田水郷祭があり、翌日の朝6時から高津川河川敷にて水郷祭後の清掃活動を行いました。

職員にボランティアを募ったところ、職員24名とその家族（子供さんとお母さん）6名の総勢30人の仲間が集まりました。火箸とビニール袋をもって河川敷を歩き回り、大きなゴミ袋に3袋分のゴミが集まりました。

今年で7年目の清掃活動となりますが、地域との結びつきを深めるため、来年も行いたいと思います。

グラントワ・ユース・コール
ロビーコンサート

7月10日（日）新病院エントランスホールにて、「グラントワ・ユース・コール」のメンバー20人によるロビーコンサートを開催しました。今年には島根県大田市の詩人佐々木寿信さんの詩による童謡曲集「麦笛」より11曲を合唱していただきました。

入院患者さんや付添のご家族の前に、笑顔でのびのある歌声を聞かせてくれました。患者さんからは「すごくよかった。」「子どもたちから元気をもらった。」と感想をいただきました。



高校生看護体験



8月2日、4日に開催した高校生看護体験に益田、浜田、江津市の各高校から合計38名の生徒の参加がありました。

看護師と同じユニフォームに着替え、病棟では血圧測定や、患者さんの足浴・洗髪を手伝い、新生児室では生まれたばかりの赤ちゃんを抱っこしました。手術室の見学では手術前の手洗いの方法について学び、本物の手術着を着て、手術道具を手にし、普段は見ることのできない病院の裏側を体験できました。

information

脳神経外科の

外来診療開始

のお知らせ

脳神経外科外来

[診療日] 毎週木曜日
[時間] 11:00→16:00(受付13:30)

脳神経外科特殊外来
(機能神経外科)

[診療日] 月1回 第3水曜日
[時間] 11:00→16:00
[備考] 完全予約制(新患は紹介のみ)

※ 機能神経外科は、不随意運動・神経原性疼痛・けいれん・運動麻痺・痙縮などの症状を、手術により消失又は軽減する分野です。てんかんに関しては、手術だけでなく、診断・薬物治療も含めた包括的診療を行います。